

1点目は、「第65回 北海道小学校長会教育研究旭川大会」について。9月9日に行われた本大会は、会同とオンラインによるハイブリッド形式で開催された。多くの参加者から、分科会が実施できたことに対したくさんの称賛の声をいただいた。旭川大会実行委員会の石前委員長、玉井事務局長をはじめ、旭川市小学校長会の皆様方の成功へ導く熱意と尽力に、改めて感謝と敬意を表する次第である。また、様々な形で協力をいただいた理事の皆様にも、この場を借りてお礼申し上げる。旭川大会における「研究のまとめ」については、後程、報告させていただく。また、研究集録である「小学校教育第59号」についても、皆様の協力により先日完成し、それぞれの地区に発送しているところである。地区の会員の皆様への配付について協力をお願い申し上げます。

2点目は、次年度開催予定となっている、第66回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会について。大会の概要等については、この後の協議の中で、西田研究指名理事より説明をしていただく。今後、渡島・北斗大会実行委員会の皆様と連携を図りながら、大会の成功に向け業務を進めてまいりたい。

3点目は、全連小島根大会について。今年度は、島根会場と東京会場という二つの会場をオンラインで結び、そこでの様子をライブ配信やオンデマンド配信するという形で行われた。その中で、小樽市立山の手小学校 日下部校長先生と、江差町立江差北小学校 関田校長先生が、地区を上げて取り組んだ研究について、それぞれの分科会で発表していただいた。改めて感謝申し上げます。

4点目は、「教育改革等に関する調査」について。3月には調査結果が全連小の「研究紀要」の冊子となって届く予定である。活用していただきたい。

最後5点目は、「地区研究活動」について。現在、各地区の原稿を集約しているところである。今後、北海道小学校長会のホームページ「地区研究活動」に掲載する。